

# Creator4S\_キャリブレーション手順

対象機種

Creator4S

1-1

作業前にノズル先端に樹脂が残っていないか確認してください。  
残っている場合は、ニッパーなどで取り除いてください。  
※樹脂やごみが残っている場合、正常な校正が取れなくなります。

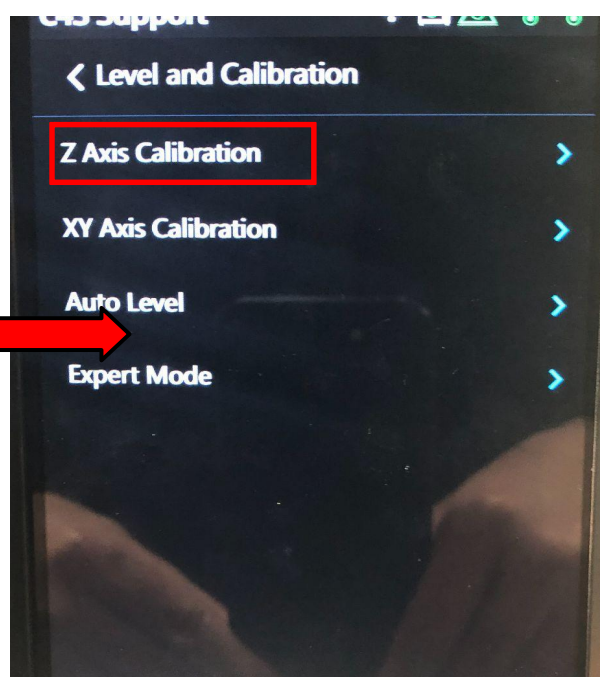
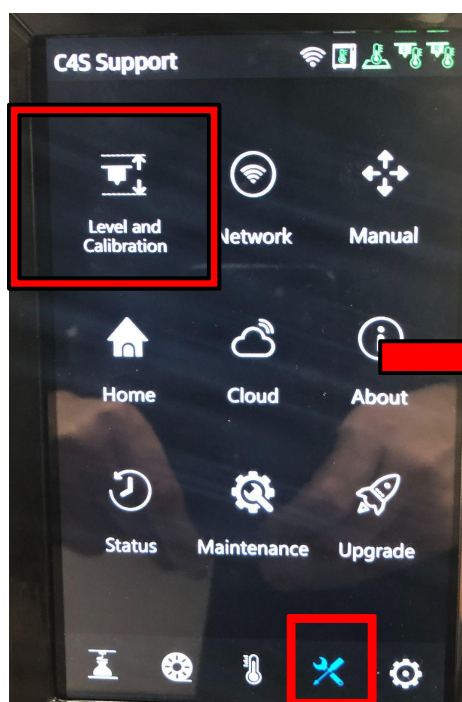
1-2

A4コピー用紙を2つ折りにしたものを準備します。  
一般的なコピー用紙2つ折りの厚みは0.16~0.18とされています。  
※校正が近すぎる場合は、3つ折りにして厚みを増やしてお試しください。



1-3

プリンター側でキャリブレーションの準備をします。  
本体メニューより[level and Calibration]→[ZCalibration]をタッチします。



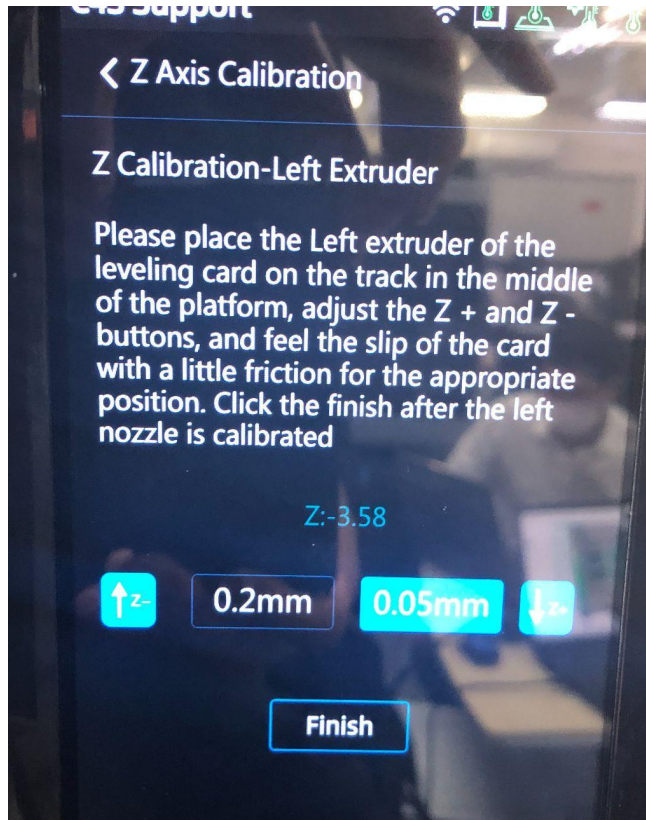
1-4

ヘッドとプラットフォームが近づきます。

※庫内に手等を入れないでください

プラットフォームが停止すると下図のような画面になります。

⊖を押すとプラットフォームが上昇します。⊕ならば下降します。



1-5

ノズルとプラットフォームの間にA4用紙を挟み、用紙を動かします。

動かしたときにわずかに抵抗を感じる程度まで調整をしてください。

※目安としては、2つ折りのA4用紙の厚み分の隙間が空くイメージです。

※個体差などのため、本体画面のZ軸偏差値＝用紙厚みとはなりません。

※プラットフォームが極端に歪んでいる場合、交換が必要になります。

